

再生医学研究センター 平成27年度研究成果報告会

平成27年12月2日（水） 10:00～18:10

福岡歯科大学 504 講義室

10:00 センター長ご挨拶 山崎 純

セッション1

座長 八田光世・永尾潤一

- 10:10 マウス iPS 細胞の骨分化誘導への Autophagy の影響：佐藤絢子
10:25 スフェロイド培養間葉系幹細胞における骨分化関連遺伝子のマイクロアレイ分析：
宮口直之
10:40 マウス臼歯再植モデルにおける歯根膜修復の組織学的解析：田村翔悟
10:55 フィブネクチンをコンジュゲートした DNA スキャフォールドに対する幹細胞の生着性：
松本彩子

セッション2

座長 松家茂樹・大野 純

- 13:00 フォーム状吸収性炭酸アパタイト骨補填材の調製と評価：松家茂樹
13:20 センターにおける骨再建療法の試みと今後の展望：大野 純
13:40 重層扁平上皮の3次元培養系の確立：稲井哲一郎
14:00 再生促進因子を応用した根尖部歯周組織再生法の検討：阿南 壽
14:20 線維芽細胞3次元培養系における石灰化促進機序：山崎 純

セッション3

座長 鍛冶屋 浩・川口 稔

- 15:00 骨芽細胞の分化にジルコニアの表面性状が及ぼす影響：谷口祐介
15:15 リン酸三カルシウム系生体材料と破骨細胞培養系による材料吸収挙動の追究：
荒平高章
15:30 脱分化脂肪細胞 (Dedifferentiated fat cell) 及び新規 Scaffold を用いた骨再生の評価：
柳 東
15:45 ヒト上皮組織に対する抗菌ペプチドの作用の研究：北河憲雄
16:00 ヒト・ケラチノサイトでの酸化ストレスに対するオートファジーの役割：山口真広

セッション4

座長 阿南 壽・城戸寛史

- 16:30 DNA スカフォールドによる骨再生促進の作用機序と温熱刺激付加作用：鍛冶屋 浩
16:50 ナノカーボンデバイスをを用いた硬組織再生促進：川口 稔
17:10 残留余剰セメントがインプラント周囲組織に及ぼす影響：城戸寛史
17:30 Sr 含有試作生体活性ガラスの骨形成能の検討：泉 利雄
17:50 プロタミンペプチドの抗真菌活性と応用へのアプローチ：長 環

多数の先生方のご参加をお待ちいたしております。